

●平成 27 年度調査研究計画（自動車工業会委託事業）

研究課題・研究項目	委員長又は研究責任者	終了予定	備考
1. 自動車の安全運転に関する研究	自動車安全運転研究委員会 委員長 大久保 堯 夫		
自動車運転者の運転時における標識の視認性に関する研究	大久保 堯 夫 (日本大学名誉教授)	27 年度	継 続 (日本自動車工業会)
2. 医療から見た交通事故と傷害に関する研究	交通事故の救急医療研究委員会 委員長 有 賀 徹 (昭和大学医学部教授)		継 続 (日本自動車工業会)
(1) シミュレータ等を用いた交通事故誘因の分析 ①自転車運転シミュレータを利用したVR環境下における安全確認行動の加齢比較～ドライバーが留意すべき危険な自転車の特徴 ②体調変化に起因した交通事故例を用いた先進事故通報システムの研究	水戸部 一 孝 (秋田大学大学院工学資源学授) 一 杉 正 仁 (滋賀医科大学社会医学講座法医学教授)	27 年度 "	新 規 同 上
(2) 交通外傷医療の解析・評価 ①最新のJTBDを用いた交通事故現場と来院時のバイタルサイン変化と解剖学的重症度との関係	三 宅 康 史 1) 山 下 智 幸 2) (昭和大学医学部救急医学講座. 1)教授. 2) 医局)	"	同 上
②日本外傷データバンク(JTDS)を用いた自動車(4輪車)交通事故の同乗部位別損傷形態、予後に関する実態調査	藤 田 尚 1) 坂 本 哲 也 2) (帝京大学医学部救急医学講座. 1)講師. 2)教授.	"	同 上
③佐渡島における交通事故の現状並びに救急搬送体制を地理情報システムを用いて調査検討する。	高 塚 尚 和 1) 山 内 春 夫 2) (新潟大学大学院医歯学総合研究科法医学分野 1)准教授. 2)教授)	"	同 上
④地理情報システム(GIS)を用いた交通事故後の救急救命率の地図上解析:小児救急の基地推定可能性の検討	澤 口 聡 子 (帝京平成大学地域医療学部・大学院健康科学研究科 教授)	"	同 上
3. 交通科学ライフサイエンス関係文献リストの作成 (平成 26 年の文献を対象)	交通科学文献調査委員会 委員長 大 倉 元 宏 (成蹊大学工学部教授)	27 年度	同 上